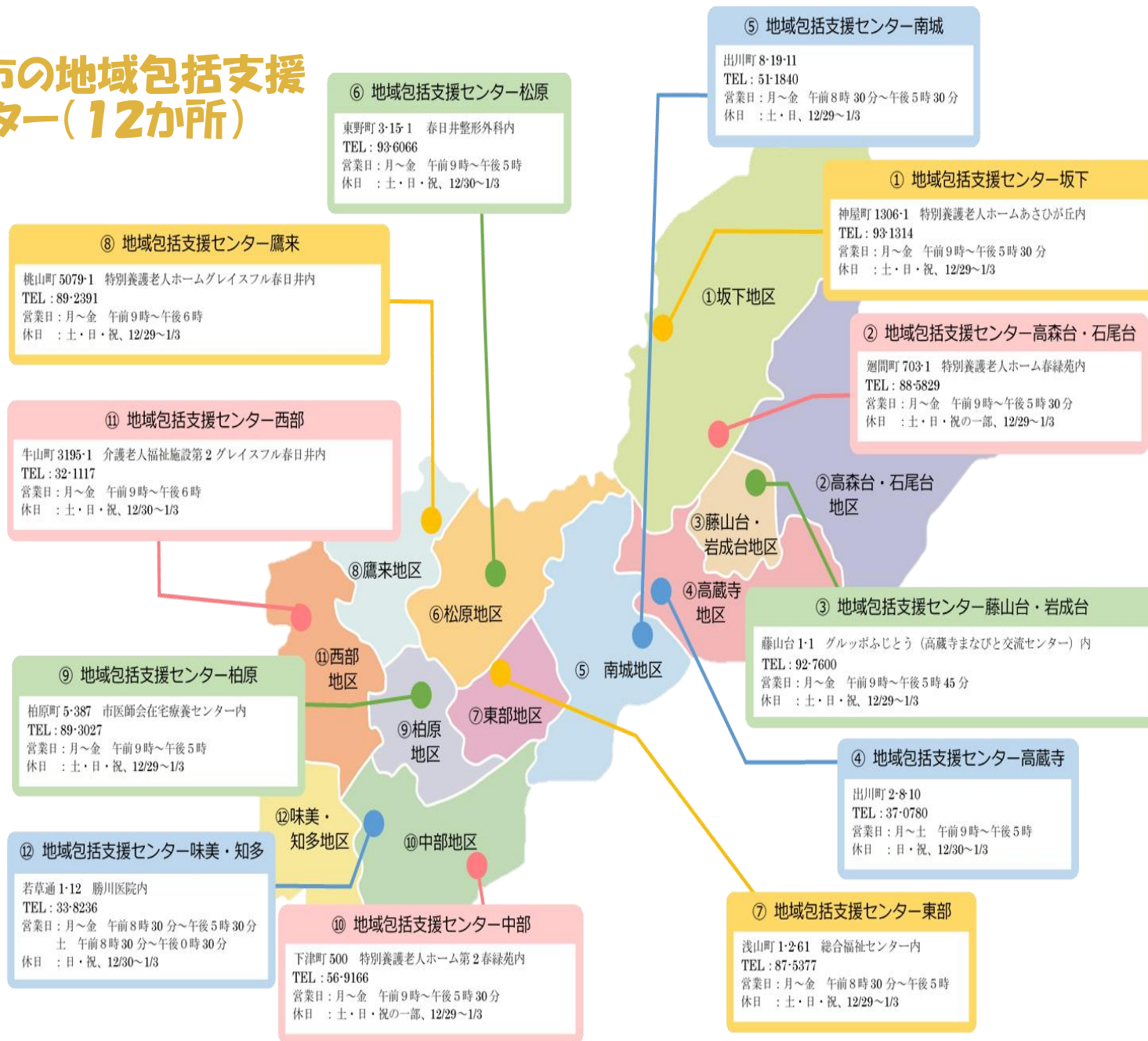


地域包括支援センター

対象の幸せを想う気持ちはみんな一緒

春日井市の地域包括支援センター(12か所)



基本機能

1 制度上の位置づけ

- ▶ 介護保険法に規定され、規定された事業を行うことにより地域住民に必要な援助により保健医療の向上、福祉の増進を包括的に支援する施設
- ▶ 規定された事業とは、①総合相談、②権利擁護、③包括的・継続的支援、④介護予防ケアマネジメントがある。

2 規定する支援対象者

- ▶ 総合相談 … 担当区域(中学校区)内に住所のある高齢者
- ▶ 権利擁護 … 担当区域(中学校区)内に住所のある高齢者
65歳以上の被虐待者と虐待者（養護者）
- ▶ 包括的・継続的支援 … ケアマネジャー
- ▶ 介護予防ケアマネ … 担当区域内の要支援認定者と事業対象者
ジメント

役割

1 総合相談

どこに相談していいか分からないなど、高齢者に関する相談であれば、まずは相談を受けることです。

2 権利擁護

高齢者虐待や成年後見制度など、判断能力が低下した人の対応をすることです。

3 包括的・継続的ケアマネジメント

介護が必要な人を支援するケアマネジャーさんを陰ながら支援することです。

4 介護予防ケアマネジメント

介護状態になることを予防するため、必要な介護予防事業が実施されるようにすることです。

特徴

- ▶ 保健師(看護師)、社会福祉士、主任ケアマネジャーの3職種が配置されており、事業所内で多職種連携ができる。
- ▶ 3職種で支援を検討し、チームアプローチをしている。それぞれの専門性を活かすことにより、様々なケースに対応することができる。
- ▶ 日常生活圏域（おおむね30分以内に必要なサービスが提供できる区域）ごとに設置されることで、より地域の実情に応じた取り組みができる。
- ▶ 春日井市では「基幹型地域包括支援センター」が設置されており、センター間の連携強化や全センターの情報把握、共通認識が図りやすい。

多職種と協働するためのワンポイント

- ▶ 介護度がなくても元気な高齢者の方を地域のサロン活動につなげる支援も行っています。
- ▶ 虐待かな？と思ったら、まず地域包括支援センターへご相談下さい。早期発見、早期対応が大切です。
- ▶ 「地域に活動の場がない」、「見守り体制を作りたい」等、地域の声があればぜひ地域包括支援センターに教えて下さい。地域住民や関係機関の方々と協働し、よりよい地域づくりにつなげていきましょう。